漁協通信

第 21 号
H27. 12. 7 発行

（携帯サイト）

大井川（非）漁業協同組合
島田市中溝４丁目 2-5
TEL（0547）37-3048
ﾃﾚﾎﾝｻｰﾋﾞｽ（釣り情報）
（0547）３２-９２４０

中央新幹線環境保全連絡会議が開かれました

11 月 30 日、大井川の河川流量に影響があるとされる中央新幹線（ＪＲリニア）の工事について、県庁でＪＲや国、県、関係市町などの関係機関を集めた連絡会議が開催されました。

水や地質など各分野の学識経験者からは専門的な意見も出され、地元代表者からは「工事は地元を素通りし、地元の意見を聞き入れていない。ＪＲと地域には温度差がある。」との声も上がりました。主な内容は次の２点です。

１．導水トンネル計画（案）

・導水路ルートは、大井川右岸に沿って本坑～椹島まで約 11.4ｋｍ掘り進め、掘削断面は 10～20 ㎡位となる。

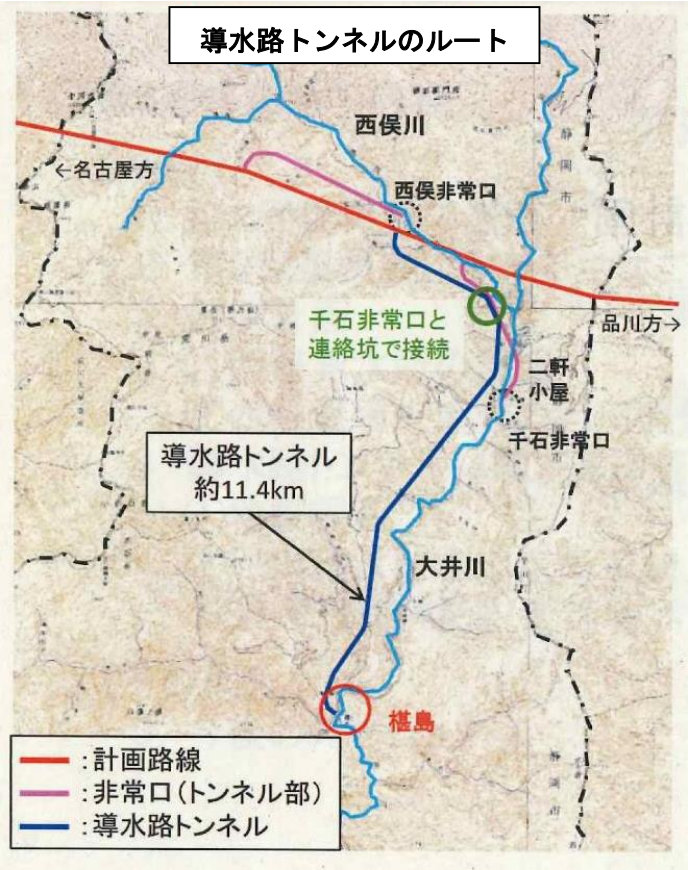
・導水トンネル内を自然流下する流量とポンプによる汲み上げ方式の組み合わせにより中下流域での水資源の影響は生じないと考える。

・着工から完成まで４～５年の見通し。

２．発生土置き場計画について

・発生土量については、全工事で 360 万㎥を計画する。

・置場容量は７か所合計で 706 万㎥であるが、現時点では燕沢１か所（約 360 万㎥）に重点を置き検討している。



大井川流域の今、むかし（島田市相賀）

～牛尾山を望む～